

154kV以下系統送電線および変電所空容量・予想潮流一覧表（三重県）

【留意事項】

- (1) 運用量空容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
 - 1 1回線送電線（1バンク運用）のため1回線（1バンク）設備容量を記載
 - 2 4回線送電線（4バンク運用）のため1回線（1バンク）故障時を考慮し3回線（3バンク）分の容量を記載
 - 3 1回線（1バンク）故障時の電源抑制や系統切替を前提に時間を限定して使用できる設計上の熱容量を考慮
- (2) 空容量は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、空容量が変更となる場合があります。
- (3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因（電圧や系統安定度など）で連系制約が発生する場合があります。
- (4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可否が変更となる場合があります。適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
 - 1 1回線送電線のため
 - 2 1バンク変電所（分割運用等含む）のため
 - 3 配電用変電所のため
 - 4 2回線送電線の分割運用のため
- (5) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量（上位系考慮なし）の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。
- (6) 平常時出力制御が必要となりうる設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。
*https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html
- (7) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
- (8) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。
- (9) 電源線に新規電源が連系する際、系統増強が必要になる場合があります。詳細については、接続検討の中でお示しします。
（注）電力広域的運営推進機関が公表している「系統の接続および利用ルールについて～ノンファーム接続～」でも、新規電源連系時のアクセス線などの取扱いが整理されております。
<https://www.occto.or.jp/grid/business/setsuzoku.html#non-firm>
- (10) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (11) 潮流値は、アップ潮流最大時の潮流を現時点で想定される条件において算出したものであり、実際の潮流値と異なる可能性があります。
- (12) 個別需要が分かる専用線等や電源が1ユニットのみの電源線については第三者情報を排除するよう加工処理をしております。
- (13) 当社の公開する系統アクセス情報を利用される方が本情報をういて行う一切の行為について、当社は責任を負いません。

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
30011	西名古屋南大垣-2	154	2	536	429	-	発電所 → 西名古屋変電所(1)	-43	-	可	107	有り	-	変1	3
30012	西名古屋南大垣-1	154	2	536	429	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(1)	-43	-	可	107	有り	-	変1	3
30020	西名古屋北勢	154	2	1,074	859	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(1)	-850	-	可	215	有り	-	変1	3
30021	西名古屋北勢 2	154	2	1,324	0	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(1)	-851	-	可	472	有り	-	変1	3
30030	南勢北勢線-0	154	2	308	308	熱容量	南勢変電所(1) → 西名古屋変電所(1)	-229	-	可	0	有り	-	変1、送30034	3
30031	南勢北勢線-1	154	2	308	308	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(1)	-299	-	可	0	有り	-	変1、送30034	3
30032	南勢北勢線-2	154	2	308	308	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(1)	-324	-	可	0	有り	-	変1、送30034	3
30033	南勢北勢線-3	154	2	308	308	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(1)	-342	-	可	0	有り	-	変1、送30034	3
30034	南勢北勢線-4	154	2	308	308	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(1)	-339	-	可	0	有り	対象	変1	3
30040	30750300-1	154	1	163	163	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(1)	-65	-	不可 1	-	有り	-	変1、送30034	1
30041	電源尾鷲南勢-4	154	2	308	154	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(1)	-147	-	可	154	有り	-	変1、送30034	
30042	電源尾鷲南勢-6	154	2	308	154	熱容量	滝原変電所 → 西名古屋変電所(1)	-204	-	可	103	有り	-	変1、送30034	
30043	電源尾鷲南勢-7	154	2	308	154	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(1)	-216	-	可	91	有り	-	変1、送30034	
30044	電源尾鷲南勢-5	154	2	308	154	熱容量	滝原変電所 → 西名古屋変電所(1)	-185	-	可	122	有り	-	変1、送30034	
30045	電源尾鷲南勢-2	154	2	308	154	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(1)	-136	-	可	154	有り	-	変1、送30034	
30046	電源尾鷲南勢-3	154	2	308	154	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(1)	-143	-	可	154	有り	-	変1、送30034	
30050	宮川第二分岐	154	2	236	118	熱容量	宮川第二発 → 西名古屋変電所(1)	-71	-	可	118	有り	-	変1、送30034	

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
30080	四日市火力-4	154	2	2,324	1,162	熱容量	-	-69	-	可	1,162	有り	-	変1	3
30081	四日市火力-1	154	2	1,324	760	熱容量	四日市火力変電所 → 西名古屋変電所(1)	-179	-	可	564	有り	-	変1	3
30082	四日市火力-3	154	2	2,324	1,162	熱容量	-	-63	-	可	1,162	有り	-	変1	3
30083	四日市火力-2	154	2	1,324	926	熱容量	-	-91	-	可	398	有り	-	変1	3
30090	南島分岐	154	2	236	118	熱容量	南島変電所 → 西名古屋変電所(1)	-4	-	可	118	有り	-	変1、送30034	
30100	北勢分岐-1	154	2	1,324	926	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(1)	-5	-	可	398	有り	-	変1	3
30101	北勢分岐-2	154	2	1,324	926	熱容量	西部	0	-	可	398	有り	-	変1	3
30110	栃原分岐	154	2	236	118	熱容量	栃原変電所 → 西名古屋変電所(1)	-19	-	可	118	有り	-	変1、送30034	
30120	滝原分岐-1	154	2	236	118	熱容量	滝原変電所 → 西名古屋変電所(1)	-37	-	可	118	有り	-	変1、送30034	
30121	滝原分岐-2	154	2	236	118	熱容量	滝原変電所 → 西名古屋変電所(1)	-26	-	可	118	有り	-	変1、送30034	
30130	紀勢分岐	154	2	308	154	熱容量	紀勢変電所 → 西名古屋変電所(1)	-6	-	可	154	有り	-	変1、送30034	
31010	名南播磨-2	77	2	110	69	熱容量	西部	0	-	可	41	有り	-	変1、送10181	3
31011	名南播磨-1	77	2	118	89	熱容量	発電所 → 飛鳥変電所	-34	-	可	29	有り	-	変1、送10181	3
31020	30763400-3	77	2	356	178	熱容量	-	1	-	不可 4	-	有り	-	変1、送31282	
31021	30763400-1	77	2	356	178	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-106	-	不可 4	-	有り	-	変1、送31282	
31030	中央町分岐線	77	2	213	106	熱容量	川越変電所 → 中央町変電所	3	-	可	106	有り	-	変1	
31040	川越分岐	77	2	380	342	熱容量	-	-4	-	可	38	有り	-	変1	3

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
31041	川越分岐-4	77	2	432	303	熱容量	-	2	-	可	129	有り	-	変1	3
31042	川越分岐-2	77	2	1,322	661	熱容量	川越変電所 → 当新田変電所	0	-	可	661	有り	-	変1	3
31043	川越分岐-1	77	2	1,322	661	熱容量	川越変電所 → 城南変電所	5	-	可	661	有り	-	変1	3
31060	ゆめが丘分岐-2	77	2	242	121	熱容量	ゆめが丘変電所 → 新鈴鹿変電所	-7	-	可	121	有り	-	変1、送31360、送32340、変3607	
31061	ゆめが丘分岐-1	77	2	200	100	熱容量	-	-7	-	可	100	有り	-	変1、送31360、送32340、変3607	
31070	桑名分岐	77	2	154	77	熱容量	川越変電所 → 桑名変電所	6	-	可	77	有り	-	変1	
31071	桑名分岐	77	2	154	77	-	川越変電所 → 桑名変電所	2	-	可	77	有り	-	変1	
31080	町屋富田-4	77	2	356	267	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(2)	-202	-	可	89	有り	-	変1	3
31081	町屋富田-3	77	2	356	267	熱容量	-	-202	-	可	89	有り	-	変1	3
31082	町屋富田-2	77	2	356	267	熱容量	-	-202	-	可	89	有り	-	変1	3
31083	町屋富田-1	77	2	214	214	熱容量	-	-202	-	可	0	有り	-	変1	3
31090	30766200-0	77	1	38	38	熱容量	発電所 → 飛島変電所	-32	-	不可 1	-	有り	-	変1、送10181	1
31100	四日市火力富田-7	77	2	214	172	熱容量	西部	0	-	可	42	有り	-	変1	3
31101	四日市火力富田-3	77	2	214	172	熱容量	垂坂変電所 → 四日市火力変電所	-12	-	可	42	有り	-	変1	3
31102	四日市火力富田-2	77	2	214	172	熱容量	垂坂変電所 → 四日市火力変電所	-12	-	可	42	有り	-	変1	3
31103	四日市火力富田-1	77	2	214	172	熱容量	垂坂変電所 → 四日市火力変電所	-12	-	可	42	有り	-	変1	3
31110	30766600-1	77	1	38	38	熱容量	-	0	-	不可 1	-	有り	-	変1	1

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
31120	四日市火北条	77	2	85	42	熱容量	四日市火力変電所 → 北条変電所	1	-	可	42	有り	-	変1	
31130	北勢常磐	77	2	244	170	熱容量	北勢変電所(1) → 常磐変電所	5	-	可	74	有り	-	変1	3
31140	北勢四港-4	77	2	158	102	熱容量	四港変電所(1) → 北勢変電所(1)	-75	-	可	56	有り	-	変1	3
31141	北勢四港	77	2	158	102	熱容量	四港変電所(1) → 北勢変電所(1)	-71	-	可	56	有り	-	変1	3
31150	塩浜四港-2	77	2	188	94	熱容量	-	-42	-	可	94	有り	-	変1	
31151	塩浜四港-1	77	2	310	201	熱容量	-	-48	-	可	109	有り	-	変1	
31160	播磨町屋-5	77	2	356	267	熱容量	-	6	-	可	89	有り	-	変1	3
31161	播磨町屋-4	77	2	356	267	熱容量	川越変電所 → 桑名変電所	6	-	可	89	有り	-	変1	3
31162	播磨町屋-3	77	2	214	172	熱容量	川越変電所 → 桑名変電所	6	-	可	42	有り	-	変1	3
31163	播磨町屋-2	77	2	214	172	熱容量	川越変電所 → 播磨変電所	0	-	可	42	有り	-	変1	3
31164	播磨町屋-1	77	2	214	172	熱容量	播磨変電所 → 川越変電所	0	-	可	42	有り	-	変1	3
31170	北勢庄野-5	77	2	432	303	熱容量	西部	0	-	可	129	有り	-	変1、送31175	3
31171	北勢庄野-4	77	2	356	267	熱容量	発電所 → 北勢変電所(1)	-82	-	可	89	有り	-	変1、送31175	3
31172	北勢庄野-3	77	2	356	267	熱容量	発電所 → 北勢変電所(1)	-104	-	可	89	有り	-	変1、送31175	3
31174	北勢庄野-2	77	2	298	194	熱容量	発電所 → 北勢変電所(1)	-173	-	可	104	有り	-	変1、送31175	3
31175	北勢庄野-1	77	2	268	215	熱容量	発電所 → 北勢変電所(1)	-223	-	可	45	有り	対象	変1	3
31180	岸田分岐-4	77	2	76	38	熱容量	岸田変電所 → 北勢変電所(1)	-50	-	可	25	有り	-	変1、送31175	

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100% × 回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
31181	岸田分岐-3	77	2	76	38	熱容量	岸田変電所 → 北勢変電所(1)	-49	-	可	26	有り	-	変1、送31175	
31182	岸田分岐-1	77	2	184	92	熱容量	-	-58	-	可	92	有り	-	変1、送31175	
31183	岸田分岐-2	77	2	184	92	熱容量	-	-48	-	可	92	有り	-	変1、送31175	
31190	神戸分岐	77	2	154	77	熱容量	神戸変電所 → 北勢変電所(1)	-7	-	可	77	有り	-	変1	
31200	津北	77	2	432	303	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-89	-	可	129	有り	-	変1、変3608	3
31210	古河分岐線	77	2	141	70	熱容量	古河変電所 → 中勢変電所	-3	-	可	70	有り	-	変1、変3608	
31220	30768900-1	77	1	38	38	熱容量	-	2	-	不可 1	-	有り	-	変1、変3607	1
31230	美杉分岐-1	77	2	80	40	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-60	-	可	19	有り	対象	変1、変3608、送39990	
31231	美杉分岐-5	77	2	80	40	熱容量	美杉変電所 → 中勢変電所	-16	-	可	40	有り	-	変1、送31230、変3608、送39990	
31232	美杉分岐-4	77	2	80	40	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-16	-	可	40	有り	-	変1、送31230、変3608、送39990	
31233	美杉分岐-3	77	2	80	40	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-32	-	可	40	有り	-	変1、送31230、変3608、送39990	
31234	美杉分岐-2	77	2	80	40	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-48	-	可	31	有り	-	変1、送31230、変3608、送39990	
31240	松阪分岐	77	2	118	59	熱容量	松阪変電所 → 南勢変電所(2)	-1	-	可	59	有り	-	変1	
31250	30769900-1	77	2	154	77	熱容量	-	0	-	不可 4	-	有り	-	変1、変3608	
31260	新鈴鹿亀山-4	77	2	392	196	熱容量	-	-70	-	可	196	有り	-	変1	3
31262	新鈴鹿亀山-3	77	2	342	239	熱容量	-	-41	-	可	103	有り	-	変1	3
31263	新鈴鹿亀山-2	77	2	342	239	熱容量	古里変電所 → 亀山変電所	-45	-	可	103	有り	-	変1	3

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
31264	新鈴鹿亀山-1	77	2	432	303	熱容量	西部	0	-	可	129	有り	-	変1	3
31270	中勢青山-9	77	2	360	180	熱容量	青山変電所 → 中勢変電所	-91	-	可	180	有り	-	変1、変3608、送39990	
31271	中勢青山-7	77	2	662	331	熱容量	-	-90	-	可	331	有り	-	変1、変3608、送39990	
31273	中勢青山-6	77	2	662	331	熱容量	-	-166	-	可	331	有り	-	変1、変3608、送39990	
31276	中勢青山-5	77	2	662	331	熱容量	-	-173	-	可	331	有り	-	変1、変3608、送39990	
31277	中勢青山-4	77	2	662	331	熱容量	-	-193	-	可	331	有り	-	変1、変3608、送39990	
31278	中勢青山-3	77	2	662	331	熱容量	-	-282	-	可	331	有り	-	変1、変3608、送39990	
31279	中勢青山-2	77	2	662	331	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-322	-	可	331	有り	-	変1、変3608、送39990	
31280	南勢山田西-3	77	2	154	123	熱容量	山田変電所(2) → 南勢変電所(2)	-60	-	可	31	有り	-	変1、送31282	3
31281	南勢山田西-2	77	2	154	123	熱容量	山田変電所(2) → 南勢変電所(2)	-110	-	可	31	有り	-	変1、送31282	3
31282	南勢山田西-1	77	2	268	215	熱容量	山田変電所(2) → 南勢変電所(2)	-264	-	可	3	有り	対象	変1	3
31290	湯田野分岐	77	2	154	77	熱容量	湯田野変電所 → 南勢変電所(2)	-2	-	可	77	有り	-	変1、送31372	
31300	山田鳥羽-5	77	2	76	38	熱容量	鳥羽変電所 → 南勢変電所(2)	-23	-	可	38	有り	-	変1、送31282	
31301	山田鳥羽-4	77	2	154	77	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-39	-	可	77	有り	-	変1、送31282	
31302	山田鳥羽-3	77	2	154	77	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-49	-	可	77	有り	-	変1、送31282	
31303	山田鳥羽-2	77	2	154	77	熱容量	堅神変電所 → 南勢変電所(2)	-54	-	可	77	有り	-	変1、送31282	
31304	山田鳥羽-1	77	2	154	77	熱容量	-	-54	-	可	77	有り	-	変1、送31282	

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
31310	30770700-9	77	2	44	22	熱容量	-	0	-	不可 4	-	有り	-	変1、送31360、送32340、変3607	
31320	相賀分岐	77	1	77	77	熱容量	長島変電所 → 尾鷲変電所	-24	-	不可 1	-	有り	-	変1、送31760	1
31331	宮川第一第二-2	77	1	59	59	熱容量	発電所 → 宮川第二発	-43	-	不可 1	-	有り	-	変1、送30034	1
31341	宮川第三分岐-2	77	1	50	50	熱容量	発電所 → 宮川第二発	-18	-	不可 1	-	有り	-	変1、送30034	1
31350	荒木上野-4	77	2	114	57	熱容量	上野変電所 → 新鈴鹿変電所	-16	-	可	57	有り	-	変1、送31352、送31360、送32340、変3607	
31351	荒木上野-3	77	2	236	118	熱容量	上野変電所 → 新鈴鹿変電所	-252	-	可	0	有り	-	変1、送31352、送31360、送32340、変3607	
31352	荒木上野-2	77	2	214	107	熱容量	四十九変電所 → 新鈴鹿変電所	-262	-	可	0	有り	対象	変1、送31360、送32340、変3607	
31353	荒木上野-1	77	2	432	216	熱容量	発電所 → 新鈴鹿変電所	-281	-	可	150	有り	-	変1、送31360、送32340、変3607	
31360	荒木壬生野-3	77	2	432	216	熱容量	-	-528	-	可	0	有り	対象	変1、送32340、変3607	3
31361	荒木壬生野-2	77	2	432	216	熱容量	-	-528	-	可	0	有り	-	変1、送31360、送32340、変3607	3
31362	荒木壬生野-1	77	2	214	107	熱容量	-	-293	-	可	0	有り	-	変1、送31360、送32340、変3607	3
31370	南勢田丸-3	77	2	118	59	熱容量	田丸変電所 → 南勢変電所(2)	-25	-	可	59	有り	-	変1、送31372	
31371	南勢田丸-2	77	2	432	303	熱容量	田丸変電所 → 南勢変電所(2)	-225	-	可	129	有り	-	変1、送31372	
31372	南勢田丸-1	77	2	432	303	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-294	-	可	129	有り	対象	変1	
31380	山田分岐-3	77	2	432	303	熱容量	-	-167	-	可	129	有り	-	変1、送31372	3
31381	山田分岐-2	77	2	432	303	熱容量	西豊浜変電所 → 南勢変電所(2)	-197	-	可	129	有り	-	変1、送31372	3
31382	山田分岐-1	77	2	432	303	熱容量	湯田野変電所 → 南勢変電所(2)	-200	-	可	129	有り	-	変1、送31372	3

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100% × 回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
31390	30772300-1	77	2	76	38	熱容量	-	0	-	不可 4	-	有り	-	変1、送31360、送32340、変3607	
31400	30772700-0	77	2	76	38	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-28	-	不可 4	-	有り	-	変1、変3608	
31410	渋見分岐	77	2	141	70	熱容量	渋見変電所 → 中勢変電所	-15	-	可	70	有り	-	変1、変3608	
31420	一身田分岐	77	2	76	38	熱容量	一身田変電所 → 中勢変電所	-4	-	可	38	有り	-	変1、変3608	
31430	橋北分岐	77	2	118	59	熱容量	橋北変電所 → 中勢変電所	-6	-	可	59	有り	-	変1、変3608	
31431	橋北分岐	77	2	118	59	熱容量	橋北変電所 → 中勢変電所	-6	-	可	59	有り	-	変1、変3608	
31440	堀木昌栄線	77	2	60	30	熱容量	四日市火力変電所 → 昌栄変電所	4	-	可	30	有り	-	変1	
31450	堅神分岐-2	77	2	76	38	熱容量	堅神変電所 → 南勢変電所(2)	-5	-	可	38	有り	-	変1、送31282	
31451	堅神分岐-1	77	2	76	38	熱容量	堅神変電所 → 南勢変電所(2)	-5	-	可	38	有り	-	変1、送31282	
31460	30774800-1	77	1	59	59	熱容量	-	1	-	不可 1	-	有り	-	変1、変3607	1
31470	二本木分岐-2	77	2	80	40	熱容量	二本木変電所 → 中勢変電所	-29	-	可	40	有り	-	変1、変3608、送39990	
31471	二本木分岐-1	77	2	161	80	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-89	-	可	72	有り	-	変1、変3608、送39990	
31480	北勢末広-5	77	2	214	172	熱容量	西部	0	-	可	42	有り	-	変1	3
31481	北勢末広-4	77	2	214	172	熱容量	-	1	-	可	42	有り	-	変1	3
31482	北勢末広-3	77	2	214	172	熱容量	-	2	-	可	42	有り	-	変1	3
31483	北勢末広-2	77	2	214	172	熱容量	-	-5	-	可	42	有り	-	変1	3
31484	北勢末広-1	77	2	214	172	熱容量	-	-5	-	可	42	有り	-	変1	3

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
31490	宮川第二長島-2	77	2	76	38	熱容量	長島変電所 → 尾鷲変電所	-24	-	可	38	有り	-	変1、送31760	
31491	宮川第二長島-1	77	2	154	99	熱容量	西部	0	-	可	55	有り	-	変1、送30034	
31500	相差分岐-3	77	2	118	59	熱容量	相変変電所 → 南勢変電所(2)	-10	-	可	59	有り	-	変1、送31372	
31501	相差分岐-2	77	2	118	59	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-28	-	可	59	有り	-	変1、送31372	
31502	相差分岐-1	77	2	118	59	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-50	-	可	59	有り	-	変1、送31372	
31510	藤方分岐-2	77	2	154	77	熱容量	藤方変電所 → 中勢変電所	-7	-	可	77	有り	-	変1、変3608	
31511	藤方分岐-1	77	2	200	100	熱容量	-	-62	-	可	100	有り	-	変1、変3608	
31520	南勢度会橋-6	77	2	214	172	熱容量	-	-77	-	可	42	有り	-	変1、送31524	3
31521	南勢度会橋-5	77	2	214	172	熱容量	-	-78	-	可	42	有り	-	変1、送31524	3
31522	南勢度会橋-4	77	2	214	172	熱容量	外宮前変電所 → 南勢変電所(2)	-75	-	可	42	有り	-	変1、送31524	3
31523	南勢度会橋-2	77	2	214	172	熱容量	-	-74	-	可	42	有り	-	変1、送31524	3
31524	南勢度会橋-1	77	2	214	172	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-155	-	可	42	有り	対象	変1	3
31530	能部分岐-2	77	2	76	38	熱容量	能部変電所 → 西名古屋変電所(2)	0	-	可	38	有り	-	変1	
31531	能部分岐-1	77	2	118	59	熱容量	-	0	-	可	59	有り	-	変1	
31540	町屋城南-3	77	2	76	38	熱容量	城南変電所 → 川越変電所	-2	-	可	38	有り	-	変1	
31541	町屋城南-2	77	2	1,322	661	熱容量	-	7	-	可	661	有り	-	変1	
31542	町屋城南-1	77	2	1,322	661	熱容量	-	4	-	可	661	有り	-	変1	

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
31551	中勢久居-2	77	2	214	172	熱容量	久居変電所 → 中勢変電所	-11	-	可	42	有り	-	変1、変3608	3
31552	中勢久居-1	77	2	214	172	熱容量	久居変電所 → 中勢変電所	-40	-	可	42	有り	-	変1、変3608	3
31560	中勢三雲-3	77	2	214	172	熱容量	-	-14	-	可	42	有り	-	変1、変3608	3
31561	中勢三雲-2	77	2	214	172	熱容量	-	-12	-	可	42	有り	-	変1、変3608	3
31562	中勢三雲-1	77	2	330	231	熱容量	-	-74	-	可	99	有り	-	変1、変3608	3
31570	中勢荒木線-6	77	2	214	107	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-186	-	可	27	有り	対象	変1、変3608	3
31571	中勢荒木-5	77	2	214	107	熱容量	西部	0	-	可	107	有り	-	変1、送31570、変3608	3
31572	中勢荒木-4	77	2	214	107	熱容量	川原変電所 → 中勢変電所	-11	-	可	107	有り	-	変1、送31570、変3608	3
31573	中勢荒木-3	77	2	214	107	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-25	-	可	107	有り	-	変1、送31570、変3608	3
31574	中勢荒木-2	77	2	214	107	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-57	-	可	107	有り	-	変1、送31570、変3608	3
31576	中勢荒木-1	77	2	214	107	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-106	-	可	107	有り	-	変1、送31570、変3608	3
31580	上野連絡-2	77	2	76	38	熱容量	-	-7	-	可	38	有り	-	変1、送31360、送32340、変3607	
31581	上野連絡-1	77	2	76	38	熱容量	西部	0	-	可	38	有り	-	変1、変3608、送39990	
31590	中勢津-4	77	2	214	172	熱容量	古河変電所 → 中勢変電所	-57	-	可	42	有り	-	変1、変3608	3
31591	中勢津-3	77	2	214	172	熱容量	古河変電所 → 中勢変電所	-22	-	可	42	有り	-	変1、変3608	3
31592	中勢津-2	77	2	214	172	熱容量	西部	0	-	可	42	有り	-	変1、変3608	3
31593	中勢津-1	77	2	214	172	熱容量	古河変電所 → 中勢変電所	-3	-	可	42	有り	-	変1、変3608	3

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100% × 回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
31594	中勢津-5	77	2	214	172	熱容量	古河変電所 → 中勢変電所	-3	-	可	42	有り	-	変1、変3608	3
31600	富田高松	77	2	154	77	熱容量	高松変電所 → 西名古屋変電所(2)	0	-	可	77	有り	-	変1	
31610	津東丸之内	77	2	109	54	熱容量	新鈴鹿変電所 → 東丸之内変電所	2	-	可	54	有り	-	変1、変3607	
31620	西名古屋六石-7	77	2	66	33	熱容量	六石変電所 → 西名古屋変電所(2)	-16	-	可	33	有り	-	変1	
31621	西名古屋六石-6	77	2	356	178	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(2)	-75	-	可	178	有り	-	変1	
31622	西名古屋六石-5	77	2	356	178	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(2)	-74	-	可	178	有り	-	変1	
31623	西名古屋六石-4	77	2	356	178	熱容量	-	-168	-	可	178	有り	-	変1	
31624	西名古屋六石-3	77	2	330	165	熱容量	-	-186	-	可	144	有り	-	変1	
31626	西名古屋六石-1	77	2	330	165	熱容量	-	-203	-	可	126	有り	-	変1	
31628	西名古屋六石ー 8	77	2	0	165	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(2)	-233	-	可	96	有り	-	変1	
31630	斉宮分岐	77	2	76	38	熱容量	斉宮変電所 → 南勢変電所(2)	-41	-	可	34	有り	対象	変1、送31524	
31640	西名古屋東員-3	77	2	214	107	熱容量	平尾変電所 → 西名古屋変電所(2)	-93	-	可	107	有り	-	変1	
31641	西名古屋東員-2	77	2	348	174	熱容量	-	-91	-	可	174	有り	-	変1	
31642	西名古屋東員-1	77	2	348	174	熱容量	-	-100	-	可	174	有り	-	変1	
31650	東員平尾-4	77	2	76	38	熱容量	平尾変電所 → 西名古屋変電所(2)	-18	-	可	38	有り	-	変1	
31660	五曲分岐	77	2	118	59	熱容量	五曲変電所 → 南勢変電所(1)	-15	-	可	59	有り	-	変1、送30034	
31670	神田分岐	77	2	110	55	熱容量	神田変電所 → 西名古屋変電所(2)	-8	-	可	55	有り	-	変1	

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
31680	羽津分岐	77	2	154	77	熱容量	四日市火力変電所 → 羽津変電所	0	-	可	77	有り	-	変1	
31690	五祝分岐	77	2	118	59	熱容量	五祝変電所 → 新鈴鹿変電所	-22	-	可	59	有り	-	変1、変3607	
31700	福豊分岐-2	77	2	76	38	熱容量	福豊変電所 → 飛鳥変電所	-1	-	可	38	有り	-	変1、送10181	
31701	福豊分岐-1	77	2	76	38	熱容量	発電所 → 飛鳥変電所	-34	-	可	38	有り	-	変1、送10181	
31710	四十九分岐	77	2	118	59	熱容量	四十九変電所 → 新鈴鹿変電所	-10	-	可	59	有り	-	変1、送31352、送31360、送32340、変3607	
31720	南勢片野-3	77	2	126	63	熱容量	片野変電所 → 南勢変電所(1)	-43	-	可	63	有り	-	変1、送30034、送31722	
31721	南勢片野-2	77	2	126	63	熱容量	発電所 → 南勢変電所(1)	-74	-	可	51	有り	-	変1、送30034、送31722	
31722	南勢片野-1	77	2	126	63	熱容量	発電所 → 南勢変電所(1)	-80	-	可	46	有り	対象	変1、送30034	
31730	塩浜橋-2	77	1	77	77	熱容量	橋変電所 → 北勢変電所(1)	-8	-	不可 1	-	有り	-	変1	1
31731	塩浜橋-1	77	1	77	77	熱容量	橋変電所 → 北勢変電所(1)	-8	-	不可 1	-	有り	-	変1	1
31740	北勢大治田町-2	77	1	77	77	熱容量	-	-29	-	不可 1	-	有り	-	変1	1
31741	北勢大治田町-1	77	1	67	67	熱容量	-	-29	-	不可 1	-	有り	-	変1	1
31750	相賀宮ノ上	77	1	77	77	熱容量	長島変電所 → 尾鷲変電所	-43	-	不可 1	-	有り	-	変1、送31760	1
31760	宮ノ上矢の浜	77	1	38	38	熱容量	長島変電所 → 尾鷲変電所	-42	-	不可 1	-	有り	対象	変1	1
31770	能褒野分岐線-4	77	2	242	121	熱容量	発電所 → 北勢変電所(1)	-82	-	可	121	有り	-	変1、送31175	
31771	能褒野分岐-3	77	2	118	59	熱容量	能褒野変電所 → 北勢変電所(1)	-46	-	可	59	有り	-	変1、送31175	
31772	能褒野分岐-2	77	2	154	77	熱容量	能褒野変電所 → 北勢変電所(1)	-45	-	可	77	有り	-	変1、送31175	

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
31773	能褒野分岐-1	77	2	242	121	熱容量	川合変電所 → 北勢変電所(1)	-62	-	可	121	有り	-	変1、送31175	
31780	上小波田分岐	77	2	154	77	熱容量	上小波田変電所 → 中勢変電所	-13	-	可	77	有り	-	変1、変3608、送39990	
31790	塩江分岐	77	2	76	38	熱容量	南勢変電所(2) → 塩江変電所	1	-	可	38	有り	-	変1、送31372	
31811	羽野分岐-3	77	2	154	77	熱容量	羽野変電所 → 中勢変電所	-30	-	可	77	有り	-	変1、変3608	
31812	羽野分岐-2	77	2	154	77	熱容量	-	-30	-	可	77	有り	-	変1、変3608	
31814	羽野分岐-1	77	2	242	121	熱容量	-	-28	-	可	121	有り	-	変1、変3608	
31820	西名古屋町屋	77	2	356	267	熱容量	-	-202	-	可	89	有り	-	変1	3
31831	堀木北条線-1	77	2	104	52	熱容量	-	0	-	可	52	有り	-	変1	
31840	三雲鎌田-3	77	2	214	172	熱容量	-	0	-	可	42	有り	-	変1、変3608	3
31841	三雲鎌田-2	77	2	432	303	熱容量	西部	0	-	可	129	有り	-	変1、変3608	3
31842	三雲鎌田-1	77	2	214	172	熱容量	-	0	-	可	42	有り	-	変1、変3608	3
31850	30782300-1	77	2	392	196	熱容量	-	11	-	可	196	有り	-	変1	
31860	鵜方立神-3	77	2	118	59	熱容量	立神変電所 → 南勢変電所(2)	-31	-	可	59	有り	-	変1、送31372	
31861	鵜方立神-2	77	2	118	59	熱容量	立神変電所 → 南勢変電所(2)	-46	-	可	59	有り	-	変1、送31372	
31862	鵜方立神-1	77	2	118	59	熱容量	-	-45	-	可	59	有り	-	変1、送31372	
31871	山田鵜方-5	77	2	268	215	熱容量	磯部変電所 → 南勢変電所(2)	-98	-	可	53	有り	-	変1、送31372	3
31873	山田鵜方-4	77	2	268	215	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-148	-	可	53	有り	-	変1、送31372	3

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100% × 回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
31874	山田鵜方-3	77	2	268	215	熱容量	-	-148	-	可	53	有り	-	変1、送31372	3
31875	山田鵜方-2	77	2	268	215	熱容量	-	-163	-	可	53	有り	-	変1、送31372	3
31876	山田鵜方-1	77	2	426	298	熱容量	-	-161	-	可	128	有り	-	変1、送31372	3
31880	尾鷲賀田	77	2	118	59	熱容量	賀田変電所 → 尾鷲変電所	0	-	可	59	有り	-	変1	
31891	西名古屋分岐-4	77	2	356	267	熱容量	-	0	-	可	89	有り	-	変1	
31892	西名古屋分岐-3	77	2	356	267	熱容量	-	5	-	可	89	有り	-	変1	
31893	西名古屋分岐-1	77	2	356	267	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(2)	-49	-	可	89	有り	-	変1	
31900	大安分岐	77	2	154	77	熱容量	大安変電所 → 西名古屋変電所(2)	-17	-	可	77	有り	-	変1	
31910	東沢分岐	77	2	154	77	熱容量	東沢変電所 → 南勢変電所(2)	-35	-	可	77	有り	-	変1	
31920	あのつ台分岐-2	77	2	111	55	熱容量	あのつ台変電所 → 新鈴鹿変電所	-11	-	可	55	有り	-	変1、変3607	
31921	あのつ台分岐-1	77	2	118	59	熱容量	あのつ台変電所 → 新鈴鹿変電所	-10	-	可	59	有り	-	変1、変3607	
31930	30783500-1	77	2	236	118	熱容量	-	6	-	不可 4	-	有り	-	変1	
31940	片田分岐	77	2	118	59	熱容量	片田変電所 → 南勢変電所(2)	-14	-	可	59	有り	-	変1、送31372	
31950	30783700-0	77	1	59	59	熱容量	-	3	-	不可 1	-	有り	-	変1	1
31960	30784500-1	77	2	118	59	熱容量	-	0	-	不可 4	-	有り	-	変1	
31970	芸濃分岐-2	77	2	118	59	熱容量	芸濃変電所 → 新鈴鹿変電所	-19	-	可	59	有り	-	変1、変3607	
31971	芸濃分岐-1	77	2	118	59	熱容量	-	-19	-	可	59	有り	-	変1、変3607	

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100% × 回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
31981	夏秋分岐-2	77	2	118	59	熱容量	-	-1	-	可	59	有り	-	変1、変3608、送39990	
31982	夏秋分岐-1	77	2	118	59	熱容量	瀬古口変電所 → 中勢変電所	-9	-	可	59	有り	-	変1、変3608、送39990	
31990	30784800-2	77	2	214	107	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(2)	-41	-	不可 4	-	有り	-	変1	
31991	30784800-1	77	2	214	107	熱容量	-	-40	-	可	107	有り	-	変1	
32000	四日市火堀木	77	2	356	267	熱容量	四日市火力変電所 → 昌栄変電所	1	-	可	89	有り	-	変1	3
32010	多度分岐-3	77	2	76	38	熱容量	多度変電所 → 西名古屋変電所(2)	-9	-	可	38	有り	-	変1	
32012	多度分岐-2	77	2	242	121	熱容量	-	4	-	可	121	有り	-	変1	
32013	多度分岐-1	77	2	242	121	熱容量	-	4	-	可	121	有り	-	変1	
32020	藤原分岐-2	77	2	118	59	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(2)	-58	-	可	59	有り	-	変1	
32021	藤原分岐-2	77	2	118	59	熱容量	藤原変電所 → 西名古屋変電所(2)	-46	-	可	59	有り	-	変1	
32023	藤原分岐-1	77	2	214	107	熱容量	発電所 → 西名古屋変電所(2)	-58	-	可	107	有り	-	変1	
32030	末広玉垣-2	77	2	141	70	熱容量	玉垣変電所 → 新鈴鹿変電所	-4	-	可	70	有り	-	変1、変3607	
32031	末広玉垣-1	77	2	118	59	熱容量	玉垣変電所 → 新鈴鹿変電所	-2	-	可	59	有り	-	変1、変3607	
32040	常磐堀木線	77	2	246	123	熱容量	-	0	-	可	123	有り	-	変1	
32051	東員平尾-3	77	2	214	107	熱容量	平尾変電所 → 西名古屋変電所(2)	-18	-	可	107	有り	-	変1	
32052	東員平尾-2	77	2	214	107	熱容量	平尾変電所 → 西名古屋変電所(2)	-18	-	可	107	有り	-	変1	
32053	東員平尾-1	77	2	214	107	熱容量	平尾変電所 → 西名古屋変電所(2)	-17	-	可	107	有り	-	変1	

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
32054	堀木生桑線	77	2	213	106	熱容量	生桑変電所 → 四日市火力変電所	-10	-	可	106	有り	-	変1	
32061	佐那具分岐-1	77	2	236	118	熱容量	-	-123	-	可	112	有り	-	変1、送31360、送32340、変3607	
32062	佐那具分岐-2	77	2	0	0	-	-	-53	-	可	182	有り	-	変1、送31360、送32340、変3607	
32063	佐那具分岐-3	77	2	118	59	熱容量	-	-24	-	可	59	有り	-	変1、送31360、送32340、変3607	
32070	天神町分岐-2	77	2	76	38	熱容量	天神町変電所 → 新鈴鹿変電所	-19	-	可	38	有り	-	変1、変3607	
32071	天神町分岐-1	77	2	76	38	熱容量	-	-19	-	可	38	有り	-	変1、変3607	
32080	河芸中勢-4	77	2	284	212	熱容量	渋見変電所 → 中勢変電所	-133	-	可	72	有り	-	変1、変3608	3
32082	河芸中勢-3	77	2	154	123	熱容量	一身田変電所 → 中勢変電所	-3	-	可	31	有り	-	変1、変3608	3
32083	河芸中勢-2	77	2	154	123	熱容量	-	1	-	可	31	有り	-	変1、変3608	3
32084	河芸中勢-1	77	2	154	123	熱容量	-	0	-	可	31	有り	-	変1、変3608	3
32090	庄野新鈴鹿線-5	77	2	432	303	熱容量	-	-32	-	可	129	有り	-	変1、変3607	3
32091	庄野新鈴鹿-4	77	2	432	303	熱容量	-	-32	-	可	129	有り	-	変1、変3607	3
32092	庄野新鈴鹿-3	77	2	432	303	熱容量	-	-14	-	可	129	有り	-	変1、変3607	3
32093	庄野新鈴鹿線-2	77	2	432	303	熱容量	庄野変電所 → 新鈴鹿変電所	-15	-	可	129	有り	-	変1、変3607	3
32094	庄野新鈴鹿-1	77	2	432	303	熱容量	庄野変電所 → 新鈴鹿変電所	-7	-	可	129	有り	-	変1、変3607	3
32100	堀木北条線-2	77	2	66	33	熱容量	西部	0	-	可	33	有り	-	変1	
32110	青山名張-5	77	2	184	92	熱容量	名張変電所 → 中勢変電所	-1	-	可	92	有り	-	変1、変3608、送39990	

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
32111	青山名張-3	77	2	214	107	熱容量	-	-11	-	可	107	有り	-	変1、変3608、送39990	
32112	青山名張-4	77	2	214	107	熱容量	名張変電所 → 中勢変電所	-11	-	可	107	有り	-	変1、変3608、送39990	
32113	青山名張-2	77	2	360	180	熱容量	-	-25	-	可	180	有り	-	変1、変3608、送39990	
32114	青山名張-1	77	2	360	180	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-75	-	可	180	有り	-	変1、変3608、送39990	
32120	大治田町楠-2	77	1	77	77	熱容量	-	0	-	不可 1	-	有り	-	変1	1
32121	大治田町楠-1	77	1	77	77	熱容量	-	-24	-	不可 1	-	有り	-	変1	1
32130	川合分岐-1	77	2	118	59	熱容量	川合変電所 → 北勢変電所(1)	-17	-	可	59	有り	-	変1、送31175	
32131	川合分岐-2	77	2	118	59	-	川合変電所 → 北勢変電所(1)	-18	-	可	59	有り	-	変1、送31175	
32140	西豊浜分岐	77	2	102	51	熱容量	西豊浜変電所 → 南勢変電所(2)	-30	-	可	51	有り	-	変1、送31372	
32150	通町分岐	77	2	102	51	熱容量	通町変電所 → 南勢変電所(2)	-15	-	可	51	有り	-	変1、送31372	
32160	大山田分岐	77	2	95	47	熱容量	大山田変電所 → 西名古屋変電所(2)	-8	-	可	47	有り	-	変1	
32170	音羽南分岐-2	77	2	118	59	熱容量	音羽南変電所 → 北勢変電所(1)	-23	-	可	59	有り	-	変1	
32171	音羽南分岐-1	77	2	356	178	熱容量	竹成変電所 → 北勢変電所(1)	-34	-	可	178	有り	-	変1	
32180	30788200-1	77	2	76	38	熱容量	-	0	-	不可 4	-	有り	-	変1	
32190	四日市火力霞-7	77	2	96	48	熱容量	四日市火力変電所 → 霞変電所	1	-	可	48	有り	-	変1	
32193	四日市火力霞	77	2	85	42	熱容量	発電所 → 四日市火力変電所	-17	-	可	42	有り	-	変1	
32200	久居南勢-4	77	2	214	172	熱容量	五曲変電所 → 南勢変電所(1)	-13	-	可	42	有り	-	変1、送30034	3

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
32201	久居南勢-3	77	2	432	303	熱容量	-	2	-	可	129	有り	-	変1、送30034	3
32202	久居南勢-2	77	2	432	303	熱容量	-	0	-	可	129	有り	-	変1、送30034	3
32203	久居南勢-1	77	2	212	191	熱容量	-	0	-	可	21	有り	-	変1、送30034	3
32210	白樫分岐-2	77	2	286	143	熱容量	白樫変電所 → 新鈴鹿変電所	-14	-	可	143	有り	-	変1、送31352、送31360、送32340、変3607	
32211	白樫分岐-1	77	2	286	143	熱容量	発電所 → 新鈴鹿変電所	-236	-	可	49	有り	-	変1、送31352、送31360、送32340、変3607	
32220	雲出分岐-4	77	2	95	47	熱容量	雲出変電所 → 中勢変電所	-23	-	可	47	有り	-	変1、変3608	
32221	雲出分岐-3	77	2	200	100	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-51	-	可	100	有り	-	変1、変3608	
32222	雲出分岐-2	77	2	200	100	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-55	-	可	100	有り	-	変1、変3608	
32223	雲出分岐-1	77	2	200	100	熱容量	-	-55	-	可	100	有り	-	変1、変3608	
32230	新鈴鹿津-4	77	2	356	267	熱容量	東丸之内変電所 → 新鈴鹿変電所	-2	-	可	89	有り	-	変1、変3607	3
32231	新鈴鹿津-3	77	2	432	303	熱容量	東丸之内変電所 → 新鈴鹿変電所	-49	-	可	129	有り	-	変1、変3607	3
32232	新鈴鹿津-2	77	2	356	267	熱容量	東丸之内変電所 → 新鈴鹿変電所	-59	-	可	89	有り	-	変1、変3607	3
32233	新鈴鹿津線4	77	2	356	267	熱容量	東丸之内変電所 → 新鈴鹿変電所	-60	-	可	89	有り	-	変1、変3607	3
32234	新鈴鹿津-1	77	2	432	303	熱容量	東丸之内変電所 → 新鈴鹿変電所	-59	-	可	129	有り	-	変1、変3607	3
32240	古里分岐	77	2	118	59	熱容量	古里変電所 → 亀山変電所	-45	-	可	59	有り	-	変1	
32250	末広新鈴鹿-4	77	2	432	303	熱容量	-	-29	-	可	129	有り	-	変1、変3607	3
32251	末広新鈴鹿線-3	77	2	356	267	熱容量	玉垣変電所 → 新鈴鹿変電所	-9	-	可	89	有り	-	変1、変3607	3

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
32252	末広新鈴鹿-2	77	2	154	123	熱容量	玉垣変電所 → 新鈴鹿変電所	-11	-	可	31	有り	-	変1、変3607	3
32253	末広新鈴鹿-1	77	2	154	123	熱容量	玉垣変電所 → 新鈴鹿変電所	-12	-	可	31	有り	-	変1、変3607	3
32260	新鈴鹿河芸-6	77	2	154	123	熱容量	河芸変電所 → 新鈴鹿変電所	-38	-	可	31	有り	-	変1、変3607	3
32261	新鈴鹿河芸-5	77	2	154	123	熱容量	河芸変電所 → 新鈴鹿変電所	-38	-	可	31	有り	-	変1、変3607	3
32262	新鈴鹿河芸-4	77	2	310	201	熱容量	白子変電所 → 新鈴鹿変電所	-58	-	可	109	有り	-	変1、変3607	3
32263	新鈴鹿河芸-3	77	2	432	303	熱容量	白子変電所 → 新鈴鹿変電所	-81	-	可	129	有り	-	変1、変3607	3
32270	飯高分岐-2	77	2	118	59	熱容量	飯高変電所 → 南勢変電所(1)	-15	-	可	59	有り	-	変1、送30034、送31722	
32271	飯高分岐-1	77	2	118	59	熱容量	発電所 → 南勢変電所(1)	-31	-	可	59	有り	-	変1、送30034、送31722	
32280	南勢広陽-6	77	2	154	77	熱容量	広陽変電所 → 南勢変電所(2)	-36	-	可	77	有り	-	変1	
32281	南勢広陽-5	77	2	432	216	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-46	-	可	216	有り	-	変1	
32282	南勢広陽-4	77	2	432	216	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-69	-	可	216	有り	-	変1	
32283	南勢広陽-3	77	2	432	216	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-69	-	可	216	有り	-	変1	
32284	南勢広陽-2	77	2	432	216	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-94	-	可	216	有り	-	変1	
32285	南勢広陽-1	77	2	380	190	熱容量	-	-88	-	可	190	有り	-	変1	
32290	石薬師分岐	77	2	118	59	熱容量	石薬師変電所 → 北勢変電所(1)	-21	-	可	59	有り	-	変1、送31175	
32300	森分岐-2	77	2	76	38	熱容量	森変電所 → 南勢変電所(1)	-10	-	可	38	有り	-	変1、送30034、送31722	
32301	森分岐-1	77	2	70	35	熱容量	発電所 → 南勢変電所(1)	-15	-	可	35	有り	-	変1、送30034、送31722	

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
32320	川原分岐	77	2	118	59	熱容量	川原変電所 → 中勢変電所	-11	-	可	59	有り	-	変1、送31570、変3608	
32330	30790100-9	77	2	67	33	熱容量	-	-16	-	不可 4	-	有り	-	変1	
32340	新鈴鹿壬生野-1	77	2	432	216	熱容量	発電所 → 新鈴鹿変電所	-525	-	可	0	有り	対象	変1、変3607	3
32350	壬生野柏野-2	77	2	118	59	熱容量	柏野変電所 → 新鈴鹿変電所	-26	-	可	59	有り	-	変1、送32340、変3607	
32351	壬生野柏野-1	77	2	342	171	熱容量	-	-26	-	可	171	有り	-	変1、送32340、変3607	
32360	北勢桜-2	77	2	356	178	熱容量	桜変電所 → 北勢変電所(1)	-49	-	可	178	有り	-	変1	
32362	北勢桜-1	77	2	260	130	熱容量	竹成変電所 → 北勢変電所(1)	-210	-	可	49	有り	-	変1	
32370	30790600-2	77	2	342	171	熱容量	-	0	-	不可 4	-	有り	-	変1、変3608、送39990	
32371	30790600-1	77	2	118	59	熱容量	-	1	-	不可 4	-	有り	-	変1、変3608、送39990	
32380	30790700-9	77	2	67	33	熱容量	-	0	-	不可 4	-	有り	-	変1	
32390	瀬古口分岐	77	2	95	47	熱容量	瀬古口変電所 → 中勢変電所	-8	-	可	47	有り	-	変1、変3608、送39990	
32400	垂坂分岐-2	77	2	154	77	熱容量	垂坂変電所 → 四日市火力変電所	-6	-	可	77	有り	-	変1	
32401	垂坂分岐-1	77	2	280	140	熱容量	垂坂変電所 → 四日市火力変電所	-12	-	可	140	有り	-	変1	
32410	山田南分岐	77	2	214	172	熱容量	南勢変電所(2) → 外宮前変電所	2	-	可	42	有り	-	変1、送31524	3
32420	30791500-1	77	2	67	33	熱容量	-	0	-	不可 4	-	有り	-	変1、送31360、送32340、変3607	
32431	多気分岐-3	77	2	356	178	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-32	-	可	178	有り	-	変1、送31282	
32432	多気分岐-2	77	2	244	122	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-153	-	可	90	有り	-	変1、送31282	

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
32433	多気分岐-1	77	2	244	122	熱容量	-	-153	-	可	90	有り	-	変1、送31282	
32440	員弁分岐	77	2	154	77	熱容量	員弁変電所 → 西名古屋変電所(2)	-17	-	可	77	有り	-	変1	
32450	住吉町分岐	77	2	154	77	熱容量	住吉町変電所 → 新鈴鹿変電所	-18	-	可	77	有り	-	変1、変3607	
32460	鎌田南勢-4	77	2	432	303	熱容量	東沢変電所 → 南勢変電所(2)	-80	-	可	129	有り	-	変1	3
32461	鎌田南勢-3	77	2	432	303	熱容量	東沢変電所 → 南勢変電所(2)	-78	-	可	129	有り	-	変1	3
32462	鎌田南勢-2	77	2	432	303	熱容量	東沢変電所 → 南勢変電所(2)	-78	-	可	129	有り	-	変1	3
32463	鎌田南勢-1	77	2	432	303	熱容量	鎌田変電所 → 南勢変電所(2)	-5	-	可	129	有り	-	変1	3
32464	鎌田南勢	77	2	432	303	熱容量	鎌田変電所 → 南勢変電所(2)	-5	-	可	129	有り	-	変1	3
32480	度会橋連絡-2	77	2	356	267	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-149	-	可	89	有り	-	変1、送31524	3
32481	度会橋連絡-3	77	2	356	267	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-103	-	可	89	有り	-	変1、送31524	3
32482	度会橋連絡線	77	2	140	70	熱容量	-	-148	-	可	0	有り	-	変1、送31524	3
32490	潤田分岐-3	77	2	76	38	熱容量	潤田変電所 → 北勢変電所(1)	-20	-	可	38	有り	-	変1	
32492	潤田分岐-1	77	2	356	178	熱容量	竹成変電所 → 北勢変電所(1)	-160	-	可	178	有り	-	変1	
32500	鵜方浜島-3	77	2	72	36	熱容量	浜島変電所 → 南勢変電所(2)	-2	-	可	36	有り	-	変1、送31524	3
32501	鵜方浜島-2	77	2	154	123	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-11	-	可	31	有り	-	変1、送31524	3
32502	鵜方浜島-1	77	2	142	128	熱容量	西部	0	-	可	14	有り	-	変1、送31524	3
32510	五ヶ所分岐-2	77	2	118	59	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-72	-	可	45	有り	対象	変1、送31524	

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
32511	五ヶ所分岐-1	77	2	118	89	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-31	-	可	29	有り	-	変1、送31524	3
32514	五ヶ所分岐-3	77	2	72	36	熱容量	五ヶ所変電所 → 南勢変電所(2)	-4	-	可	36	有り	-	変1、送31524、送32510	
32520	押淵分岐2	77	2	118	59	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-68	-	可	49	有り	-	変1、送31524、送32510	
32521	押淵分岐	77	2	118	59	熱容量	押淵変電所 → 南勢変電所(2)	-7	-	可	59	有り	-	変1、送31524、送32510	
32530	常盤赤堀線	77	2	66	33	熱容量	北勢変電所(1) → 赤堀変電所	4	-	可	33	有り	-	変1	
32540	予野分岐-3	77	2	154	77	熱容量	予野変電所 → 新鈴鹿変電所	-10	-	可	77	有り	-	変1、送31352、送31360、送32340、変3607	
32541	予野分岐-2	77	2	214	107	熱容量	予野変電所 → 新鈴鹿変電所	-11	-	可	107	有り	-	変1、送31352、送31360、送32340、変3607	
32542	予野分岐-1	77	2	214	107	熱容量	発電所 → 新鈴鹿変電所	-53	-	可	107	有り	-	変1、送31352、送31360、送32340、変3607	
32550	内多分岐-3	77	2	118	59	熱容量	内多変電所 → 新鈴鹿変電所	-27	-	可	59	有り	-	変1、変3607	
32551	内多分岐-2	77	2	118	59	熱容量	-	-26	-	可	59	有り	-	変1、変3607	
32552	内多分岐-1	77	2	118	59	熱容量	-	-46	-	可	59	有り	-	変1、変3607	
32560	竹成分岐	77	2	184	92	熱容量	竹成変電所 → 北勢変電所(1)	-11	-	可	92	有り	-	変1	
32570	白子分岐線	77	2	111	55	熱容量	白子変電所 → 新鈴鹿変電所	-20	-	可	55	有り	-	変1、変3607	
32580	山田外宮前-2	77	2	95	47	熱容量	南勢変電所(2) → 外宮前変電所	1	-	可	47	有り	-	変1、送31524	
32581	山田外宮前-1	77	2	60	30	熱容量	南勢変電所(2) → 外宮前変電所	2	-	可	30	有り	-	変1、送31524	
34010	30876400-9	22	1	23	23	熱容量	-	0	-	不可 1	-	有り	-	変1	1
34021	30877200-9	22	2	34	17	熱容量	発電所 → 津変電所	-5	-	不可 4	-	有り	-	変1、変3607	

送電線 N o	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100% × 回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
													当該設備	上位系 設備	
34022	30877200-1	22	2	34	17	熱容量	発電所 → 津変電所	-5	-	不可 4	-	有り	-	変1、変3607	
34030	30877400-2	22	1	11	11	熱容量	-	0	-	不可 1	-	有り	-	変1、変3608、送39990	1
34040	四港末広-3	22	1	11	11	熱容量	西部	0	-	不可 1	-	有り	-	変1、変3607	1
34041	四港末広-2	22	1	11	11	熱容量	四港変電所(1) → 開閉所	0	-	不可 1	-	有り	-	変1	1
34042	四港末広-1	22	1	13	13	熱容量	四港変電所(1) → 開閉所	1	-	不可 1	-	有り	-	変1	1
34043	四港末広-6	22	1	22	22	熱容量	-	5	-	不可 1	-	有り	-	変1、変3607	1
34044	四港末広-5	22	1	22	22	熱容量	-	4	-	不可 1	-	有り	-	変1、変3607	1
34045	四港末広-4	22	1	11	11	熱容量	-	2	-	不可 1	-	有り	-	変1、変3607	1
34050	30977300-1	22	1	11	11	熱容量	発電所 → 津変電所	-6	-	不可 1	-	有り	-	変1、変3607	1
34060	30978100-9	22	1	14	14	熱容量	-	2	-	不可 1	-	有り	-	変1	1
39970	30791700-0	77	2	118	59	熱容量	-	-5	-	可	59	有り	-	変1	
39990	中勢青山-1	77	2	506	253	熱容量	発電所 → 中勢変電所	-330	-	可	175	有り	対象	変1、変3608	
-	30763400-2	77	2	0	178	熱容量	発電所 → 南勢変電所(2)	-58	-	不可 # 4	-	有り	-	変1、送31282	

変電所 N o	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100% × 台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
		一次	二次										当該設備	上位系 設備	
3601	西名古屋変電所(1)	275	154	4	1,710	1,282	熱容量	-1,198	-	可	427	有り	-	変1	2
3602	西名古屋変電所(2)	154	77	3	565	508	熱容量	-585	-	可	0	有り	-	変1	3
3603	四日市火力変電所	154	77	2	373	280	熱容量	-34	-	可	93	有り	-	変1	3
3604	北勢変電所(1)	154	77	3	567	510	熱容量	-532	-	可	34	有り	-	変1	3
3606	亀山変電所	275	77	2	475	356	熱容量	-58	-	可	119	有り	-	変1	3
3607	新鈴鹿変電所	275	77	3	708	641	熱容量	-419	-	可	67	有り	対象	変1	3
3608	中勢変電所	275	77	3	712	641	熱容量	-777	-	可	0	有り	対象	変1	3
3609	南勢変電所(1)	154	77	2	285	202	熱容量	-76	-	可	83	有り	-	変1、送30034	3
3610	川越変電所	275	77	2	474	355	熱容量	-40	-	可	119	有り	-	変1	3
3611	南勢変電所(2)	275	77	4	936	843	熱容量	-740	-	可	93	有り	-	変1	2
3612	尾鷲変電所	275	77	2	91	47	熱容量	-42	-	可	44	有り	-	変1	3
3613	山田変電所(1)	77	22	1	9	9	熱容量	0	-	不可 # 2	-	有り	-	変1、送31372	1
3614	津変電所	77	22	2	28	14	熱容量	-5	-	可	14	有り	-	変1、変3607	3
3615	四港変電所(1)	77	22	2	57	42	熱容量	1	-	可	14	有り	-	変1	3
3616	末広変電所(1)	77	22	2	57	42	熱容量	5	-	可	14	有り	-	変1、変3607	3
3617	宮川第二発電	154	77	1	81	81	熱容量	-71	-	不可 # 2	-	有り	-	変1、送30034	1
3651	栃原変電所	154	6.6	1	14	14	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、送30034	

変電所 N o	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100% × 台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
		一次	二次										当該設備	上位系 設備	
3652	滝原変電所	154	6.6	2	28	28	熱容量	-	1	不可 # 3	-	有り	-	変1、送30034	
3653	南島変電所	154	6.6	1	14	14	熱容量	-	9	不可 # 3	-	有り	-	変1、送30034	
3654	紀勢変電所	154	6.6	1	9	9	熱容量	-	3	不可 # 3	-	有り	-	変1、送30034	
3655	天花寺変電所	154	6.6	3	42	42	熱容量	-	22	不可 # 3	-	有り	-	変1、送30034	
3656	瀬古口変電所	77	6.6	3	28	28	熱容量	-	19	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608、送39990	
3657	名張変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	47	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608、送39990	
3658	夏秋変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	16	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608、送39990	
3659	上小波田変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	35	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608、送39990	
3660	青山変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	2	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608、送39990	
3661	白檜変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	2	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31352、送31360、送32340、変3607	
3662	上野変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	33	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31352、送31360、送32340、変3607	
3663	四十九変電所	77	6.6	2	38	38	熱容量	-	27	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31352、送31360、送32340、変3607	
3664	美杉変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31230、変3608、送39990	
3665	二本木変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608、送39990	
3666	荒木変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	7	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31360、送32340、変3607	
3667	美里変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608	
3668	川原変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	7	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31570、変3608	

変電所 N o	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100% × 台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
		一次	二次										当該設備	上位系 設備	
3669	佐那具変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	24	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31360、送32340、変3607	
3670	柏野変電所	77	6.6	3	28	28	熱容量	-	1	不可 # 3	-	有り	-	変1、送32340、変3607	
3671	古里変電所	77	6.6	3	74	74	熱容量	-	28	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3672	三雲変電所	77	6.6	3	32	32	熱容量	-	18	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608	
3673	古河変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	46	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608	
3674	藤方変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	42	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608	
3675	雲出変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608	
3676	東丸之内変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	49	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3607	
3677	鎌田変電所	77	6.6	2	38	38	熱容量	-	32	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3678	東沢変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	14	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3679	松阪変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	47	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3680	久居変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	37	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608	
3681	五曲変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	34	不可 # 3	-	有り	-	変1、送30034	
3682	羽野変電所	77	6.6	3	74	74	熱容量	-	43	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608	
3683	森変電所	77	6.6	1	9	9	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、送30034、送31722	
3684	飯高変電所	77	6.6	1	9	9	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、送30034、送31722	
3685	片野変電所	77	6.6	3	29	28	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、送30034、送31722	

変電所 N o	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100% × 台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
		一次	二次										当該設備	上位系 設備	
3686	広陽変電所	77	6.6	3	43	43	熱容量	-	6	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3687	斉宮変電所	77	6.6	3	38	38	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31524、送31630	
3688	橋北変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	42	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608	
3689	河芸変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	10	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3607	
3690	五祝変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3607	
3691	芸濃変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3607	
3692	渋見変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	34	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608	
3693	一身田変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	14	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3608	
3694	天神町変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3607	
3695	末広変電所(2)	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	34	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3607	
3696	住吉町変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3607	
3697	庄野変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	41	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3607	
3698	玉垣変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	14	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3607	
3699	能褒野変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	2	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31175	
3700	川合変電所	77	6.6	3	28	28	熱容量	-	10	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31175	
3701	石薬師変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31175	
3702	岸田変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31175	

変電所 N o	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100% × 台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
		一次	二次										当該設備	上位系 設備	
3703	神戸変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	42	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3704	大治田町変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	13	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3706	楠変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	39	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3707	常磐変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	49	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3708	北勢変電所(2)	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	38	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3709	音羽南変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3710	潤田変電所	77	6.6	3	28	28	熱容量	-	8	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3711	平尾変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3712	生桑変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	8	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3713	東員変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	13	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3714	昌栄変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	49	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3715	富田変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	46	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3716	垂坂変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	12	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3717	羽津変電所	77	6.6	3	28	28	熱容量	-	28	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3718	高松変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	49	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3719	霞変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	19	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3720	能部変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	18	不可 # 3	-	有り	-	変1	

変電所 N o	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100% × 台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
		一次	二次										当該設備	上位系 設備	
3721	町屋変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	45	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3722	城南変電所	77	6.6	3	28	28	熱容量	-	26	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3723	多度変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	9	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3724	大山田変電所	77	6.6	3	43	43	熱容量	-	34	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3725	藤原変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	2	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3726	神田変電所	77	6.6	3	28	28	熱容量	-	19	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3727	員弁変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3728	大安変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	1	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3729	六石変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	2	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3730	播磨変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	49	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3731	桑名変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	49	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3732	福豊変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	17	不可 # 3	-	有り	-	変1、送10181	
3733	山田変電所(2)	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	43	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31282	
3734	田丸変電所	77	6.6	3	28	28	熱容量	-	3	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31372	
3735	湯田野変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	46	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31372	
3736	西豊浜変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	2	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31372	
3737	多気変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31282	

変電所 N o	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100% × 台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
		一次	二次										当該設備	上位系 設備	
3738	度会橋変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	41	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31524	
3739	鳥羽変電所	77	6.6	3	28	28	熱容量	-	15	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31282	
3740	堅神変電所	77	6.6	3	28	28	熱容量	-	13	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31282	
3741	磯部変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31372	
3742	塩江変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	49	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31372	
3743	通町変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	4	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31372	
3744	相差変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	8	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31372	
3745	立神変電所	77	6.6	3	28	28	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31372	
3746	片田変電所	77	6.6	3	28	28	熱容量	-	14	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31372	
3747	賀田変電所	77	6.6	2	19	9	熱容量	-	9	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3748	矢の浜変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	18	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3749	宮ノ上変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	19	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31760	
3750	相賀変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31760	
3751	長島変電所	77	6.6	3	28	28	熱容量	-	4	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31760	
3752	鵜方変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31372	
3753	内多変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3607	
3754	赤堀変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	49	不可 # 3	-	有り	-	変1	

変電所 N o	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100% × 台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 (MW)	空容量 (MW)	N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
		一次	二次										当該設備	上位系 設備	
3755	当新田変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	44	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3756	外宮前変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	49	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31524	
3757	桜変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	0	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3758	予野変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	8	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31352、送31360、送32340、変3607	
3759	白子変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	27	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3607	
3760	竹成変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	7	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3761	浜島変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	16	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31524	
3762	押淵変電所	77	6.6	2	11	11	熱容量	-	2	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31524、送32510	
3763	五ヶ所変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	14	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31524、送32510	
3765	中央町変電所	77	6.6	2	49	49	熱容量	-	49	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3766	ゆめが丘変電所	77	6.6	2	34	34	熱容量	-	26	不可 # 3	-	有り	-	変1、送31360、送32340、変3607	
3767	あのと台変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	7	不可 # 3	-	有り	-	変1、変3607	
3769	北条変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	19	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3770	堀木変電所	77	6.6	2	19	19	熱容量	-	19	不可 # 3	-	有り	-	変1	
3998	二本木変電所(1)	6	22	1	5	5	熱容量	0	-	可	0	有り	-	変1、変3608、送39990	1
3999	鵜方変電所(1)	77	33	2	36	7	-	0	-	可	28	有り	-	変1、送31372	